



WATARIDORI
～渡り鳥～



ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アネマリー・グンツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アネマリーさんのブログ公開中！
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから

QRコード➡



年越し後も続く、ドイツのクリスマス: Sternsinger

シュテアンズインガー

ドイツでは、12月25日から1月6日ま
で「Sternsinger」(Stern=星、Singer=歌
う人) という催しが行われます。これは、
イエス・キリストが生まれた後の1月6
日に「東方の三博士」が、星に導かれイエ
スを拝みにやってきたという物語に基づ
くカトリック教の習慣です。この期間に
は、東方の三博士の衣装をした子ども
たちが家々を訪問し、歌を歌って祝福を
捧げます。歌い終わると、家の玄関にチョコ
クで「20*C+M+B+19」と書きます。CMB
はラテン語の「Christus mansionem
benedicat(キリストがこの家を祝福しま
すように)」という言葉の略語ですが、東

方の三博士の名前「Caspar、Melchior、
Balthasar」の頭文字を取ったものだと
も言われています。前後の数字は年を表して
おり、2020年の場合は「20*C+M+B+20」
となります。最後に、その家の人は10ユ
ーロほどの寄付をし、集まったお金は世
界の貧しい子どもたちのために
使われます。



今日の言葉

Stern (星)

▼子どもたちが書く
祈りの例

20*C+M+B+20